東芝ITサービス活用事例　－SOC運用－　　こんなお悩みに活用頂きました

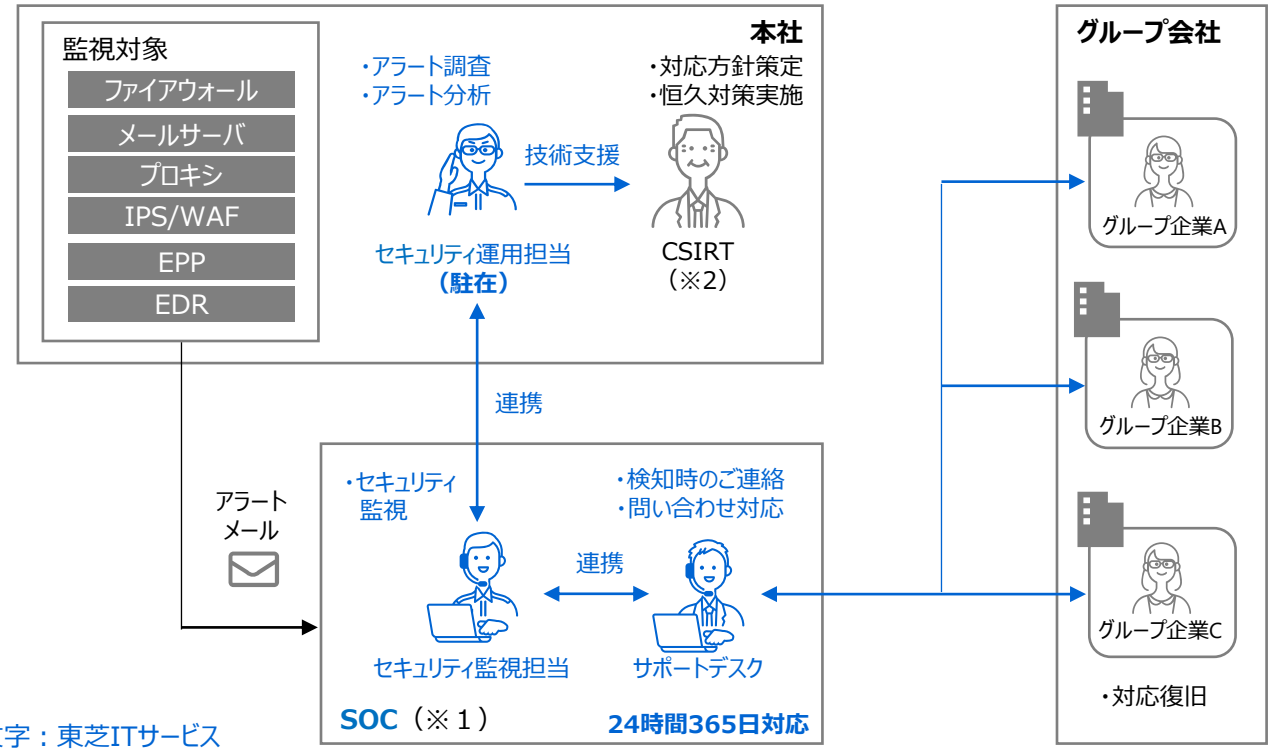
ご相談概要

グループ企業全体のセキュリティを強化をするために、様々なセキュリティ対策製品（IPS/WAF、EDR等）を導入したが、導入後の運用・維持に課題が多い。各グループ企業で24時間365日の監視体制を持てない、脅威検知時に調査ができる人材がいない。また、セキュリティインシデント発生時の連絡体制がない。

ご活用いただいた　東芝ITサービスの　サービス群

プラットフォームインテグレーション ／ キッティング・デバイスマネジメント ／ サービスデスク ／ リモート運用 ／ オンサイト運用 ／ 保守サービス ／ セキュリティ

導入システム・サービス概要



青文字：東芝ITサービス

※1：ネットワークの通信や機器の監視を行い、セキュリティの異常を検知した場合にCSIRTへ通知する組織。
※2：SOCからの通知を受け取り、原因の究明と被害の最小化を行う組織。

Before　－導入前・課題

セキュリティ対策導入後の運用・維持に課題あり
各グループ企業にて
- 24時間365日の**監視ができる体制がない。**
- 脅威検知時に**調査が出来る人材がいない。**
- セキュリティインシデント発生時に連絡する体制がない。

After　－導入後・効果

- **24時間365日の監視体制**を、弊社リモート運用センタで実現。
- 脅威検知時の対応には、官公庁等の**セキュリティインシデント対応経験を持つ高度な技術者を駐在運用**で提供。
- **各グループ企業の連絡窓口を設置**するために、サポートデスクを導入した。

東芝ITサービスを活用頂いた理由

- **セキュリティ監視とサポートデスクの24時間365日の運用体制**
- **セキュリティインシデント対応実績がある高い技術者が隣で（お客様駐在で）サポートして頂ける**

等を評価され、活用頂いた。

© 2024 Toshiba IT-Services Corporation